

# 発明協会から「中小企業長官賞」

## 小野谷機工の枕木台車が表彰

公益社団法人発明協会は、このほど「令和2年度地方発明表彰」を発表。その一つ、近畿地方発明表彰「中小企業長官賞」を、小野谷機工(株)(福井県越前市)の「車両の

ジャッキアップ時の安全確保装置(特許第6591467号)が受賞した。11月19日、滋賀県大津市内で表彰式が行われ、三村義雄社主に記念の盾が贈呈された。

発明協会では、科学技術の向上と産業の発展を目的に獨創性に富む優れた発明品や発明の実施・奨励に貢献した人々を表彰している。そのうち「地方発明表彰」は全国を8ブロックに分け、各地域での優れた発明や関係者に表彰を授与するもの。

今回の「中小企業長官賞」を受賞したのは、同社の枕木台車「セーフティウッドキャリアSWC-25」。車両をジャッキアップし、その車両に作業者が潜り込んで作業をする際の安全を確保する装置。軽量設計で、移動に便利なキャリア式台車を採用。ロングハンドル仕様とすることで奥深い箇所へのセッティングも容易にした。



記念の盾④と「SWC-25」の使用イメージ

今回「中小企業長官賞」を受賞したのは、同社の枕木台車「セーフティウッドキャリアSWC-25」。車両をジャッキアップし、その車両に作業者が潜り込んで作業をする